

## 「生命科学・医学系研究に関する情報公開文書」

研究機関名：東北医科薬科大学

受付番号	2025-2-021
倫理審査（初回審査）	2025年6月16日
研究課題名	下部消化管出血に対する内視鏡的止血術と予後の検討
研究の対象	2018年1月1日から2025年3月31日まで、当院を受診され、血便精査のため大腸内視鏡検査を受けた方
研究の目的・方法	大腸内視鏡検査と止血術が下部消化管出血の予後に与える影響の検討 診療録からの後方視的検討
研究期間及び 試料・情報の 利用開始予定日	2025年6月17日 ～ 2026年3月31日
調査データ該当期間	2018年1月 1日 ～ 2025年3月31日
研究に用いる試料・ 情報の種類	診療記録より収集する情報等は以下のとおりです。 1) 研究対象者背景 性別、年齢、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、現病歴、服薬歴（抗血栓薬の有無） 2) 一般身体所見 体重、体温、排便回数、便性状、血便、腹痛、意識障害の有無、ショックに関わる症状の有無（脈拍、心拍、顔面蒼白、虚脱、冷や汗） 3) 臨床検査値、臨床検査所見 血液学的検査：白血球数、好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン、血小板数 生化学的検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、BUN、クレアチニン、eGFR、Na、K、Cl、CRP 尿検査：タンパク、潜血、糖、沈渣 内視鏡検査所見、止血術の有無、内視鏡的止血法の種類 腹部CT検査、腹部エコー検査所見 出血部位に対する血管内治療や外科手術の有無と、実施した場合はその所見
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の患者さんの個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来

	<p>ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>【照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先】</p> <p>東北医科薬科大学病院消化器内科  研究責任者：吉野祐貴  〒983-8536 仙台市宮城野区福室 1-12-1  電話番号：022-259-1221(代)  メールアドレス：yysohino@tohoku-mpu.ac.jp</p>
--	---

#### ◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：上記「お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第 21 条＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

当院が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、当院の職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。診療情報に関する保有個人情報については、東北医科薬科大学病院 医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「個人情報保護方針」をご覧ください。

【東北医科薬科大学病院 個人情報、患者さんの権利】

[https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy\\_policy.html](https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/about/privacy_policy.html)

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜個人情報保護法第 33 条＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合